

【実施報告書】

知ろう・語ろう 信州リビングラボ
食の研究を通じた社会課題解決
～地域資源を活用した道の駅活性化事例に学ぶ～

2025年2月15日
国立大学法人 信州大学
学術研究・産学官連携推進機構
信州リビング・ラボ事務局

あなたのアイデアが次回のテーマになるかも！

信州リビング・ラボ
知ろ信州

食の研究を通じた 社会課題解決

― 地域資源を活用した
道の駅の活性化事例に学ぶ ―

お申し込み



開催日時 2025

2.15 土

13:00 - 15:30
(12:30 開場)

会場 33GAKU

主催：信州大学 信州リビング・ラボ 事務局
共催：互恵株式会社 後援：33GAKU

定員 20名

参加費 無料



今メライア大注目
道の駅 中条
「おぷっこ」の立役者
市民研究家 大野直樹氏
のトークセッション



【企画概要】

【リビング・ラボとは？】

リビング・ラボ(Living Labs)とは、市民・社会を中心に据えてものづくり・サービス・政策等を創り出す**新しいイノベーション創出の仕組み**です(Citizen Centered Innovation)。みなさんの日々の生活や仕事の現場(リビング)などを研究開発の場(ラボ)に見立て、多様な主体と協働してデータを一緒に分析したり、アイデア創出をしながら、新しい社会的価値を生み出していきます。

信州大学では、2016年より市民を中心に新しいモノ・コトを生み出す仕組みとして、「**信州リビング・ラボ プロジェクト**」を推進しています。今回は「食」をテーマとした社会課題の解決事例について考えることをテーマに、「①トークセッション」「②グループワーク」の構成でイベント実施しました。

「①トークセッション」では互恵株式会社 取締役 大野直樹 様をお招きし「食の研究を通じた社会課題解決-道の駅中条の活性化」についてお話を頂きました。「②グループワーク」では「あなたはどのような社会課題を、どのように大学や社会と連携して解決したいですか？」という内容でワークを行いました。また当日は信州大学の研究シーズである「ソルガムミルク(ソルガムから作られた植物性ミルク)」を会場にてご試飲を頂きました。

大学が行うリビングラボ活動として、**研究の視点から社会課題の解決に取り組みたい方を中心としたコミュニティを形成し、一人一人が主体的に考えて新しい価値を生み出す機運の醸成**を推進していきます。

【実施概要】

■参加者数

20名

→20代-60代までの幅広い方に参加を頂きました

■関係機関

- ・信州大学 学術研究・産学官連携推進機構 信州リビング・ラボ事務局
- ・互恵株式会社
- ・松本33GAKU
- ・その他、周知・運営にご協力を頂いた関係者の皆さま

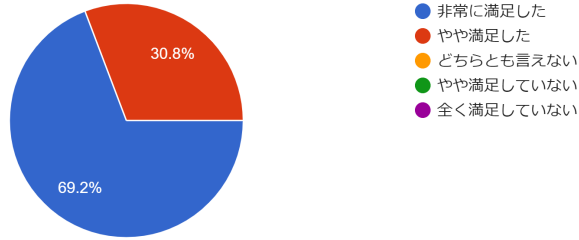
【当日のスケジュール】

- ・12:30 会場
- ・13:00 主催者挨拶
(信州リビング・ラボ事務局メンバー
信州大学 学術研究・産学官連携推進機構 助教(URA 本間 喜子)、
同 ユニバーシティ・エンゲージメント室 副室長 / 特任助教 藤尾 宗太郎、
他、本学メンバー)
- ・13:20-13:55 トークセッション
(互恵株式会社 取締役 / 市民研究家 大野 直樹 様)
- ・13:55-14:50 グループワーク
- ・14:50-15:20 発表・フィードバック
- ・15:30 閉会～記念撮影
- ・終了後、希望者によるソルガムミルク試飲会
(信州大学 学術研究・産学官連携推進機構 准教授(URA) 國井 久美子)

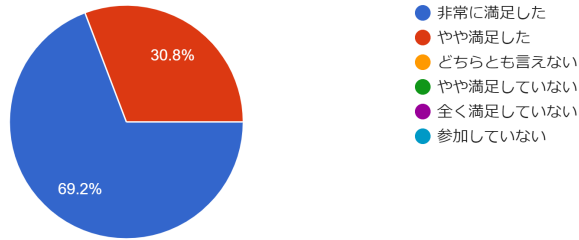
【参加者アンケート】

■ アンケート有効回答数 13/20名

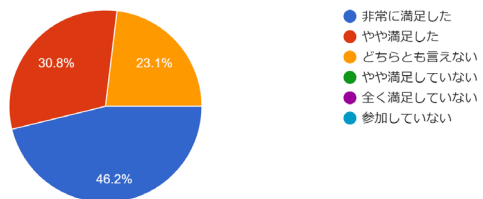
知ろう・語ろう 信州リビングラボイベント全体を通じて
13件の回答



トークセッション 互恵株式会社 大野 直樹 氏
13件の回答



グループワーク 「あなたはどのような社会課題を...うに大学や社会と連携して解決したいですか？」
13件の回答



参加者の声(例)

- ・ トークセッション、グループワークともに刺激になりました
- ・ 種々の業種の方、複数の方の意見をお聞きし、今後の役に立つと思います
- ・ 事例発表、試食、繋がりを作れたことがよかった
- ・ 何か課題解決したいとき、共通して取り入れて使えるカリキュラムでした
- ・ 新しい出会い、皆さんとの共有ができて良かった

- ・ 課題から実行に移していて素晴らしいと思いました
- ・ 具体的かつデータを背景に説明をして頂き非常に分かり易かったです
- ・ インタビューのコツや商品開発の流れ、ポイントが聞けてとても参考になりました
- ・ おぶっこを通じた地域活性へのアクションと地産地消にこだわった内容を実施している点

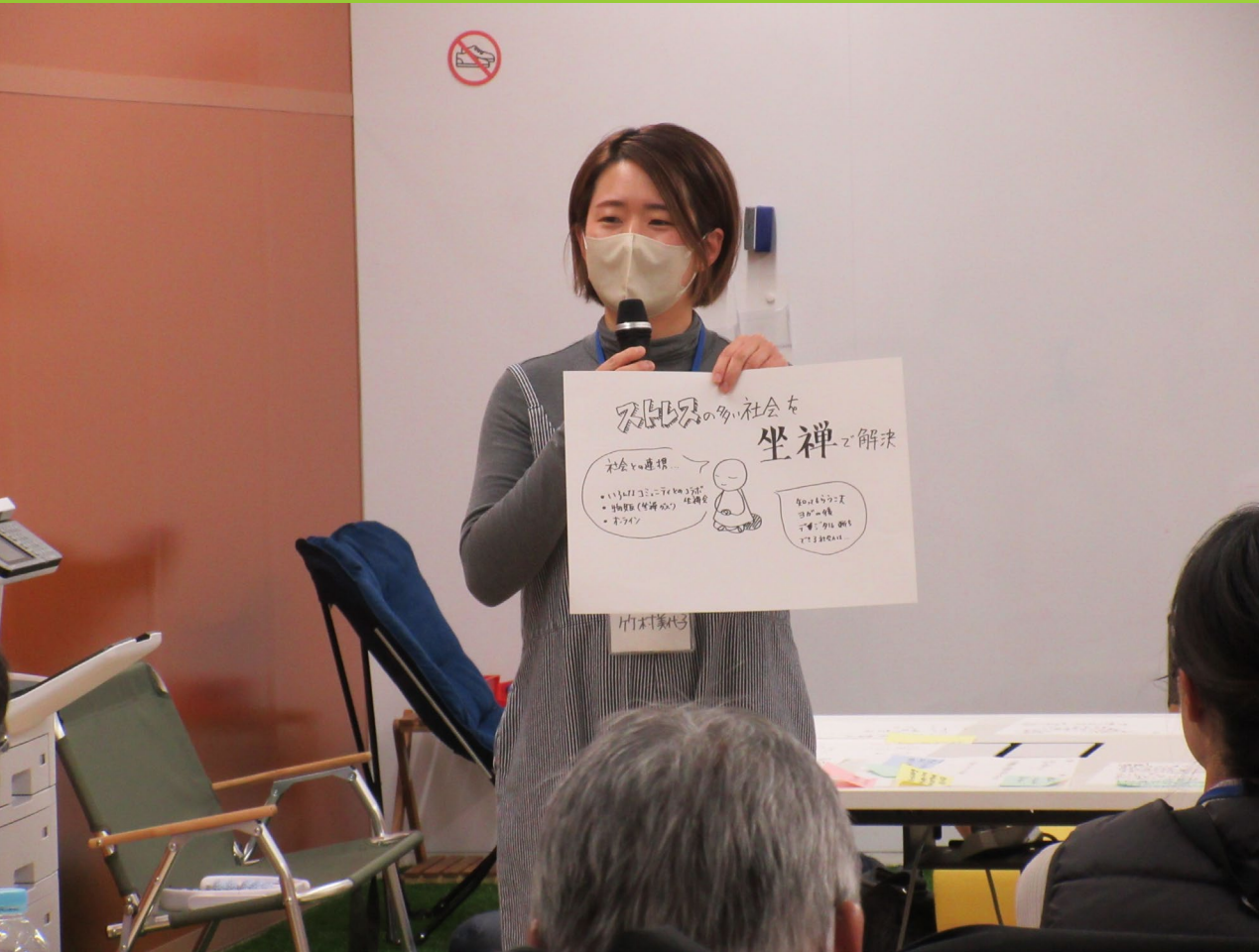
- ・ 他の参加者とのディスカッションを通じて新しい視点と意見を知ることができた
- ・ 自分の考えを他者に発表する機会は普段ないので、貴重な機会になりました
- ・ 課題の共有と、他の方のアドバイスが助かった
- ・ 頭の中が整理できて他の方のモノの見方も取り入れられました



【会場風景②】

グループワーク





【会場風景4】

記念撮影

